

## 東南アジアトッププロモーションの実施結果について

広域観光・文化振興局

経済伸長や訪日観光ビザの拡充等により、東南アジア地域の観光市場としての期待が急速に高まる中、2月17日(日)から20日(水)にかけて、関西経済界とともにシンガポール及びマレーシアにおいて下記のとおりプロモーションを実施し、関西観光の魅力を積極的にアピールしました。

## 記

1 実施日 平成25年2月17日(日)～20日(水)

2 主な参加者 山田 啓二 広域観光・文化振興担当委員(京都府知事)〈団長〉  
秋山 喜久 協議会会長  
春田 謙 新関西国際空港株式会社代表取締役副社長  
その他、和歌山県政策統括参事等も参加

## 3 概要

## &lt;2月17日(日)&gt;

(1)交流レセプション 19:30～21:00 (「ザ・リージェント シンガポール」)

交流レセプションに先立ち、リム・フン・キャン貿易・産業大臣やライオネル・ヨー観光庁長官等と面談し、ツーリズム及び産業の交流促進に向け意見交換を実施。

続いて、日系企業関係者やビジットジャパン大使等との交流会を開催。「関西の伝統やグルメの魅力をしっかり伝え、関西、日本の振興につなげてもらいたい。」などの意見が寄せられた。

## &lt;2月18日(月)&gt;

(1)意見交換会 12:00～13:30 (「ギンター」(シンガポール中心街))

リュウ・タク・ヨー運輸大臣、ゴー・チュン・ポン シンガポール航空 CEO など現地政財界要人と懇談を行い、関西とシンガポール相互の発展のために、今後、人流や物流などの経済交流を推進していくことを確認。

(2)旅行社等訪問

シンガポール全国旅行業協会(NATAS)、シンガポール航空、旅行社などを訪問し、広域観光ルートやKANSAI国際観光YEARの取組など関西観光の魅力を積極的にアピールした。

## &lt;2月19日(火)&gt;

(1)マレーシア旅行業協会(MATTA)訪問・記者会見 10:00～11:45 (同協会(クアラルンプール))

マレーシア旅行業協会会長で世界イスラム観光協会会長でもあるモハマド・カーリド・ビン・ハールーン会長と面談。「KANSAI国際観光YEAR」はタイムリーな企画であり注目したい」などの発言があり、今後お互いに協力して交流を進めることを確認。

面談の後の記者会見において、現地メディアに対し関西の魅力について売込みを行った。

(2)マレーシア政府観光局訪問 14:10～15:20 (同局(プトラジャヤ))

観光や環境・産業など様々な分野にわたって、意見交換を実施。ヤン・ベルホルマット・デト副大臣から「観光産業とともに環境保全技術にも着目している」との発言があり、観光をはじめとして産業技術など幅広い分野で交流を進めていくことを確認した。